

誰一人取り残されない医療を考える

SDGs時代における医療のあり方

12月3日 (火)
17:30 – 19:00

場所：都市センターホテル オリオン
東京都千代田区平河町2-4-1
(東京メトロ永田町駅 徒歩3分)

参加費
無料

第一部：オープニング・基調講演

開会挨拶：喜多洋輔氏 厚生労働省大臣官房国際課 国際保健企画官
基調講演：高山義浩氏 沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長

第二部：教育講演

教育講演：杉下 智彦氏
東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座 教授/講座主任

第三部：パネルディスカッション

テーマ：誰も取り残されない医療を実現するための鍵—あるべきヘルスケアの姿—

- 高山義浩氏 沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長
- 杉下智彦氏 東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座 教授/講座主任
- 田口亜希氏 (一社)日本パラリンピアンズ協会理事、パラリンピック射撃 元日本代表、日本郵船株式会社広報グループ 社会貢献チーム
- 二見茜氏 東京医科歯科大学医学部附属病院 国際医療部 副部長
- 村上綾氏 IFMSA-Japan 人権と平和に関する委員会 責任者

参加申し込みは以下リンクまたはQRコードよりお願いします
<https://forms.gle/J9xjWyujWyGsLJeN8>

主催：東京大学大学院国際保健政策学教室(GHP)

共催：東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座、東京医科歯科大学医学部附属病院

後援：IFMSA-Japan (国際医学生連盟 日本)

本イベントは厚生労働省科学研究費補助金事業の一環として行われます

問い合わせ先：ghpinfo@m.u-tokyo.ac.jp

UHC day イベント 2019



GHP



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY



IFMSA-Japan